

「非認知能力」を交流しながら学んでみませんか？

岡山県教育委員会では、夢や目標を見つけ挑戦する力を養うため、「自分を高める力」を重点とする4つの非認知能力を育成する『夢育』に取り組んでいます。そこで、津山教育事務所では、『家庭で育む3つの非認知能力』について保護者同士が交流しながら学ぶことのできる機会を次のとおり計画しています。特に、PTA研修プログラムは各学校園や団体の実態や要望などに応じて内容を調整し、実施いたします。申込についても、随時受け付けておりますので、ぜひ御活用ください。

その1 家庭教育支援者研修会 兼 非認知能力育成支援講座① 5/17開催!! (津山市中央公民館)

「非認知能力とは何か?」「なぜ非認知能力が必要なのか?」という基本的な内容を中心に、参加者の子育てへの思いや対話を大切にしながら学ぶ講義・ワークショップ型の研修です。非認知能力の理解を深めて子育ての参考にしたい方や、所属団体の研修等に活用したいと考えている方はぜひ御参加ください。詳細は市町村教育委員会に配付しておりますチラシを御覧ください。

- <参加対象> ○家庭教育に関心のある方 ○幼稚園・こども園・保育園の保護者の方
- 生涯学習・社会教育担当職員 等

その2 非認知能力育成支援講座② 6/28開催!! (津山市中央公民館)

非認知能力の基本的な内容に加えて、「非認知能力を育むためのポイント」「非認知能力を育むための仕掛け」などの具体的な内容について参加者同士で交流しながら考えていくワークショップ型の研修です。【その1】を受けた方もそうでない方も、自身の思いや体験に触れながら学ぶことのできる内容となっています。詳細については、後日、各市町村教育委員会に送付予定ですのでお問合せください。

- <参加対象> ○幼稚園・こども園・保育園の保護者の方 ○小学校・中学校の保護者の方
- 家庭教育に関心のある方 ○生涯学習・社会教育担当職員 等

その3 PTA研修プログラム (非認知能力) 随時受付中!!

PTA活動の中で、「非認知能力」について保護者同士が交流しながら学び、考えることができます。津山教育事務所がおすすめる3テーマ(スマホ等依存防止・自己肯定感向上・主体的な家庭学習)のプログラム内容と合わせて実施することも可能です。各学校園や団体の実態に応じて、内容、時間、対象、人数など柔軟に対応しますので、お気軽に御連絡ください。

<プログラム一例>

非認知能力レンズを使って「いいところ」を見つけてみよう。

自分高める力 自分と向き合う力 他者とつながる力

“非認知能力レンズ”を使う

伝え方も大切です

話の内容 7%

聴覚 38% 視覚 55%

<声>・大きさ・トーン・速さ ・見た目・表情・仕草・視線

人がコミュニケーションで重視する割合 (メラビアンの法則)

お手伝いしてくれてありがとうございます!

子どもへの伝え方

●自分と向き合え
●自分を高められ
●他者とつながれ

そんな **仕掛け**

伸ばしたい → 行動

保護者 子ども

非認知能力を育むための仕掛け

【問合せ先】
津山教育事務所 生涯学習課
0868-24-8703